平成27年度予算見積調書

課室名: 農業ビジネス支援課

担当名: 販売対策担当

内線: 4107 (単位:千円)

							八歳, 41	107	(半位・十円)	
番号	事業名		会計		項	目		説明事業		
B24	埼玉ブランド農産物推進事業		一般記計	会 農林 産業		費	埼玉農産物ブランド化推進	事業費		
事 業	平成17年度~ 根 拠 なし				戦略項目		農業の競争力強化			
期間	平成28年度 法 令				分野施策	030201 収益	力ある農業の確立			
需者かしている。 を展開 (1) (2) (3); (4)	外の産地間競争に打ち勝つためには、消費者ら評価・選択される優れたブランド農産物をくことが必要である。ため、総合的なブランド化戦略に基づく実践し、市場競争力の強化を図る。 ブランド化戦略推進事業 601千ブランド化技術開発推進事業 1,632千産地ブランドモデル確立支援事業 300千ブランド農産物PR推進事業 6,201千	所成 ア ブランド化 ※ グラウンド化 ※ グラウンド化 ※ グランド化 が カランド化 ・ウ ア で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ラ 支のドよ 全ド グ 豚 こ ン 術定 モ る 物 農 ラ や 向 ト 何 勇 に ブ F 庠	と戦性のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	基業県接向業認 会牛対 リ業へ 度 の増る 開殖 支援	601千F 601千F 技活動を展開す 1,632千F ル品種の活用 300千F 図組を支援し、 6,201千F 高め、消費者や 1:2回 カー計画 3:2回	9 るため、埼玉農産物ブラン 9 や差別性の高まる栽培技術の 9 産地ブランド化のモデルをで 実需者から評価、選択され、 ンの日持ち向上技術の確立で 地 6 団体	の確立、普及を進め 確立する。 るよう、PR活動を	かる 。	
なし 4 事	方財政措置の状況 業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増 - 円×12.8人 = 121,600千円	埼玉農産物ブリ・ブランド推進! (4)他団体との連! (5)前年からの変!	(3)事業効果 ・埼玉農産物の認知度向上 - 埼玉農産物プログサイトのアクセス数の向上 平成19年度:5,679件 平成25年度:30,301件 (月平均) ・プランド推進品目の生産・販路拡大 (4)他団体との連携状況:JAグループさいたまをはじめ、各生産団体等と連携した各種キャンペーンの実施 (5)前年からの変更点:事業期間が終了した事業を見直し、再構築した。							
財源内訳										
	予算額諸収入							一般財源	前年との 対比	
決定額	頂 8,734 750							7,984	2,934	
前年額	項 11,668 750							10,918		
				-		_				